

岡崎ものづくり推進協議会だより Vol.31

平成20年度岡崎ものづくり推進協議会事業計画と予算決まる

『産学官連携の推進とイノベーション創出に向けて』



(古澤会長)

さる4月22日(火)、商工会議所中ホールにて平成20年度通常総会が行われ、本会の事業計画と予算が決定しました。今年度で4年目を迎え、これまで以上に協力大学との連携を深め、産学官連携の推進に努めるとともに、岡崎の活性化モデルの構築に努めます。

具体的な活動として、①産学官連携相談窓口の開設、②ものづくり関連の情報提供、③技術講座の開講、④技能講座の開講、⑤ものづくりネットワークの拡大、⑥ものづくり事業所の活性化に必要な事業の6項目を柱に展開します。とくに産学官連携相談窓口には、昨年度82件の相談があり、内容も幅広くかつ専門的な案件が多くなっています。外部のコーディネータとの連携をさらに強化し相談に応じますので、岡崎の製造業の皆様には気軽にご活用ください。

また、総会后、協力大学より産学官連携活動の事例報告ならびに本会が携わる2つのプロジェクトについて発表いただきました。

※岡崎ものづくり推進協議会は、岡崎市と岡崎商工会議所の共同運営による組織です。

■ 本会協力大学による「各大学の産学官連携活動」発表内容（発表順）

名古屋大学
武田稔教授

ものづくり岡崎フェアで提案した地域プラットフォームの実現を。

名古屋工業大学
岩尾憲三教授

産学官連携で地場産業の活性化を期待（他地域の事例を紹介）。

豊橋技術科学大学
岩本容岳教授

ものづくり岡崎フェア出展をきっかけに、岡崎の製造業と共同研究に向けて話が進んでいます。

名古屋市立大学
大学院
河合篤男教授

ものづくりにマーケティングは不可欠。大きな関わりが期待できます。

中部大学
研究支援センター
庄山正志氏

6月30日(月)にテクノモールを岡崎で開催。ぜひご参加ください。

名城大学
学術研究
支援センター
中山秀治氏

8学部21学科10研究科を設置。幅広い内容に対応できます。ぜひご相談を。

愛知工科大学
橋本孝明教授

産学連携センターを昨年度設立。地域密着型の産学官連携を推進します。

■ 本会が携わる2つのプロジェクト発表内容（発表順）

「畜産バイオマス燃料化
調査事業を実施して」株式会社太田商店
代表取締役 太田直樹氏

経済産業省の補助金の活用により、畜糞の燃料化としての可能性が広がりました。



「“岡崎発”の製品開発を目指して」

岡崎発プロジェクトメンバー
東海光学株開発本部新規開発
グループ課長 小崎哲生氏

岡崎地域の事業所でコンソーシアム体をつくり“岡崎発”の製品開発を目指しています。

担当：神谷・加藤・平野・内田 ☎53-6191